

町の
紹介誌

げんき・かいてき

玄海町



げんき・かいてき
玄海町

Energetic Town GENKAI

輝く未来「協働と共創のまち」玄海町

新しい時代の中で明るく元気で生活できる町玄海町は、青い海、緑の山、清流の川と自然の景観に恵まれた豊かで住み良い町であります。

先輩諸賢や町民皆様の並々ならぬご尽力とご協力により、産業基盤や生活基盤の整備も着々と進み、町勢も漸次進展して、参りましたが、少子・高齢化社会の到来、国際化、情報化の著しい発展など、私たちを取り巻く環境は大きく変化してきております。

こうした新たな時代の中で、今後のまちづくりのコンセプトを、町民皆様と一緒に「協働・共創するまちづくり」を目指し、誰もが玄海町に誇りをもって、住んでいてよかったですと思える、住み心地のよい、明るく豊かな魅力と活力ある町を創り出していく所存であります。

この紹介誌は、これから玄海町が町民一丸となって大きく羽ばたく姿を綴ったものであります。ご高覧のうえ、町政への一層のご理解、ご支援をいただければまことに幸いに存じます。

平成21年11月
玄海町長 岸本 英雄

Words of welcome from the Chief Municipal Officer
Genkai-cho: A town of cooperation and collective creation with a bright future

Genkai-cho is a town where people can live bright and vibrant lives in our new era. It is a very livable municipality blessed with an abundance of blue seas, green mountains, clear rivers, and natural views. The exceptional efforts and cooperation of our ancestors and the townspeople of today have created the foundation for both industry and daily life. Though the town's population has gradually grown, our environment is being greatly transformed by such factors as the advent of an aged society with fewer children, internationalization, and the information age.

In this new era, our objective is to create a town of cooperation and collective creation with all the residents based on the concept of local development for the future. We want to create a bright, appealing town of vitality and comfort in which everyone can have pride and where everyone is glad to live.

This profile of our town is a combination of our efforts and desires to become one and create a brilliant future. We would be most gratified if reading this profile increased your understanding of us, and encouraged you to offer us your support.

Hideo Kishimoto, Genkai-cho Chief Municipal Officer
November 2009

정장(町長) 인사말 / 「빛나는 미래 '협동과 공창(共創)의 고장' 겐카이마치(玄海町)」

「다가올 새시대 속에 밝고 건강한 삶을 영위할 수 있는 겐카이마치는 푸르른 바다와 산, 흐르는 맑은 강 등 자연 경관이 아름다운 풍요롭고 살기 좋은 곳입니다. 많은 선배님들과 주민 여러분들의 노력 그리고 협력에 따라 산업기반 및 생활기반 정비도 착실히 진행되었고 우리 고장도 점차 발전해 왔지만 저출산·고령화사회로의 진입, 글로벌화, 정보화의 눈부신 진전 등 우리를 둘러싼 환경은 크게 변화했습니다. 이러한 가운데 향후 고장 만들기의 컨셉을 주민들과 함께 「협동·공창(共創)하는 고장 만들기」로 정하고 누구나가 겐카이마치를 자랑스럽게 여기고 살기 좋은 곳이라 생각할 수 있는 생활하기 쾌적하며 밝고 풍요로운 매력과 활력이 넘치는 고장으로 만들어가고자 합니다. 본 소개지는 앞으로 겐카이마치가 주민들이 하나되어 큰 발걸음을 내딛는 모습을 써내려 간 것입니다. 살펴보신 후 행정에의 이해와 지원을 보내주시면 감사하겠습니다.」

2009년 11월
겐카이마치 정장(町長) 기시모토 히데오





The history of genkai town 1956-2009

| | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1956 6月 昭和31年 | ■玄海国定公園に指定 |
| 9月 | ■倣賀村、有浦村合併により玄海町誕生 |
| 1957 12月 昭和32年 | ■座川内、湯野尾、藤平、田代、玄海町へ編入合併 |
| 1958 9月 昭和33年 | ■仮屋地区簡易水道給水開始 |
| 1959 4月 昭和34年 | ■玄海町建設計画書作成 |
| 1960 4月 昭和35年 | |
| 1961 7月 昭和36年 | |
| 1962 11月 昭和37年 | ■有浦干拓、着工より9年ぶりに潮止め完成 |
| 1963 1月 昭和38年 | |
| 1964 9月 昭和39年 | ■倣賀崎に灯台設置 |
| 1965 4月 昭和40年 | ■県から原子力発電所建設計画の話あり |
| 1966 6月 昭和41年 | ■原子力発電所誘致を議会で決議 |
| 10月 | ■有浦小学校校舎改築 |
| 10月 | ■国土調査事業開始 |
| 1967 4月 昭和42年 | ■有浦小学校牟形分校が牟形小学校として独立 |
| 1968 2月 昭和43年 | ■原子力発電所建設用地売買契約締結 |
| 8月 | ■仮屋漁港海岸保全事業開始 |
| 1969 7月 昭和44年 | ■外津漁港海岸保全事業開始 |
| 1970 11月 昭和45年 | ■有浦地区簡易水道改修工事開始 |
| 12月 | ■玄海原子力発電所1号機原子炉設置を許可 |
| 1971 2月 昭和46年 | ■倣賀小学校校舎改築 |
| 3月 | ■玄海原子力発電所1号機着工 |
| 4月 | ■唐津・東松浦広域市町村圏組合発足 |
| 1972 5月 昭和47年 | ■保育所わかば園開園 |
| 7月 | ■集中豪雨災害発生 |
| 11月 | ■原子力発電所の安全確保に関する協定書締結 |
| 12月 | ■玄海原子力発電所2号機増設計画申し入れ |
| 1973 4月 昭和48年 | ■保育所ふたば園開園 |
| | ■広域消防西部分署開設 |
| | ■国営上場土地改良造成事業開始 |
| 1974 4月 昭和49年 | ■県立東松浦高等学校開校 |
| 6月 | ■玄海原子力発電所2号機建設に同意 |
| 7月 | ■有浦中学校校舎移転改築 |
| 9月 | ■保育所みどり園開園 |
| 1975 4月 昭和50年 | ■電源立地促進対策交付金事業開始 |
| 8月 | ■倣賀地区簡易水道給水開始 |
| 10月 | ■玄海原子力発電所1号機営業運転開始 |
| 1976 6月 昭和51年 | ■玄海原子力発電所2号機着工 |
| 1977 1月 昭和52年 | |
| 1978 12月 昭和53年 | ■玄海原子力発電所3・4号機増設工事計画申し入れ |
| 1979 2月 昭和54年 | ■公民館倣賀分館完成 |
| 4月 | ■唐津・東松浦広域市町村圏組合清掃センター完成 |

Energetic Town GENKAI



| | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1961 | |
| 1962 11月 昭和37年 | ■有浦干拓、着工より9年ぶりに潮止め完成 |
| 1963 1月 昭和38年 | |
| 1964 9月 昭和39年 | ■倣賀崎に灯台設置 |
| 1965 4月 昭和40年 | ■県から原子力発電所建設計画の話あり |
| 1966 6月 昭和41年 | ■原子力発電所誘致を議会で決議 |
| 10月 | ■有浦小学校校舎改築 |
| 10月 | ■国土調査事業開始 |
| 1967 4月 昭和42年 | ■有浦小学校牟形分校が牟形小学校として独立 |
| 1968 2月 昭和43年 | ■原子力発電所建設用地売買契約締結 |
| 8月 | ■仮屋漁港海岸保全事業開始 |
| 1969 7月 昭和44年 | ■外津漁港海岸保全事業開始 |
| 1970 11月 昭和45年 | ■有浦地区簡易水道改修工事開始 |
| 12月 | ■玄海原子力発電所1号機原子炉設置を許可 |
| 1971 2月 昭和46年 | ■倣賀小学校校舎改築 |
| 3月 | ■玄海原子力発電所1号機着工 |
| 4月 | ■唐津・東松浦広域市町村圏組合発足 |
| 1972 5月 昭和47年 | ■保育所わかば園開園 |
| 7月 | ■集中豪雨災害発生 |
| 11月 | ■原子力発電所の安全確保に関する協定書締結 |
| 12月 | ■玄海原子力発電所2号機増設計画申し入れ |
| 1973 4月 昭和48年 | ■保育所ふたば園開園 |
| | ■広域消防西部分署開設 |
| | ■国営上場土地改良造成事業開始 |
| 1974 4月 昭和49年 | ■県立東松浦高等学校開校 |
| 6月 | ■玄海原子力発電所2号機建設に同意 |
| 7月 | ■有浦中学校校舎移転改築 |
| 9月 | ■保育所みどり園開園 |
| 1975 4月 昭和50年 | ■電源立地促進対策交付金事業開始 |
| 8月 | ■倣賀地区簡易水道給水開始 |
| 10月 | ■玄海原子力発電所1号機営業運転開始 |
| 1976 6月 昭和51年 | ■玄海原子力発電所2号機着工 |
| 1977 1月 昭和52年 | |
| 1978 12月 昭和53年 | ■玄海原子力発電所3・4号機増設工事計画申し入れ |
| 1979 2月 昭和54年 | ■公民館倣賀分館完成 |
| 4月 | ■唐津・東松浦広域市町村圏組合清掃センター完成 |

Energetic Town GENKAI

Contents

◆玄海町・元気・マップ 3

◆元気な笑顔の集まるまち 4

- ・自然 5

- ・歴史・文化 7

- ・祭 11

- ・体験・交流 15



◆快適な暮らしを楽しむまち 18

- ・農業・漁業 19



- ・商工業・エネルギー 23

- ・教育 27



- ・子育て 31

- ・福祉 33



◆未来へ一緒に歩むまち 36

- ・安全安心 37



- ・快適環境 39



- ・協働共創 41

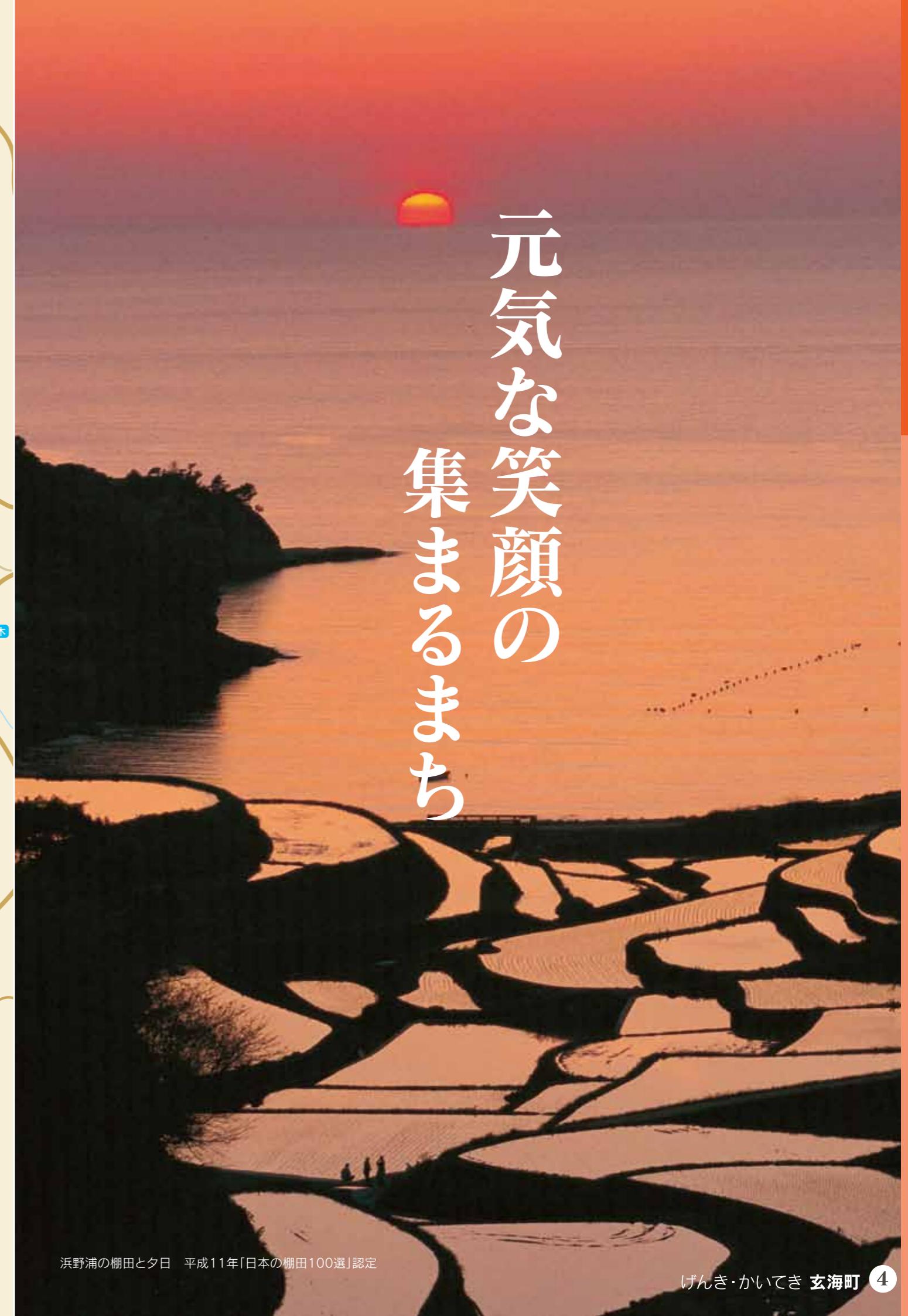
- ・行政・議会 43



げんき・かいてき 玄海町



元気な笑顔の 集まるまち



忘れかけていた何かを 思い出させてくれる。

九州北西部佐賀県の東松浦半島の中央に位置する玄海町。
雄大な玄界灘に面したリアス式の美しい海岸線は、玄海国定公園に指定されています。

Helping us recall something we've begun to forget
Genkai-cho is located in the center of the Higashimura Peninsula in the northwestern part of Saga Prefecture, Kyushu. Its lovely, sawtooth-shaped coastal road on the magnificent Tsushima Strait has been designated as the Genkai National Park.

「잊고 지내던 소중한 것을 일깨워주는 마을」
「 규슈 북서부 사가현의 히가시마쓰우라 반도 중앙에 위치한 겐카이마치.
웅대한 혼해단에 맞닿은 아름다운 리아스식 해안선은 겐카이 국정공원(國定公園)으로 지정되어있습니다.」



青い海と風力発電(浜野浦海岸)



里の秋彩(諸浦)



七ツ枝川「お滝」(直賀川内)

歴史 文化

次の世代に伝えたい 歴史が彩る散歩道

現在の玄海町内には古墳時代から江戸時代にかけての史跡が数多く残っています。先人たちの知恵や思いは大切に未来へと受け継がれています。



長倉遺跡出土(八棱鏡)

A pedestrian walkway adorned with history we want to convey to the future
Genkai-cho has many historical sites dating from the Kofun-period, which began about 250 A.D., to the Edo period, which ended in 1868. We treasure the wisdom and ideas of our ancestors, and are passing them on to the future.

「 다음 세대에 물려주고 싶은 역사가 기록되는 길」
「 현재 ジンカイマチ 内에는 3세기부터 19세기 중반 사이의 유적이 다수 남아있습니다. 선조들의 지혜는 소중하게 미래로 계승되고 있습니다.」



■先部古墳

玄海原子力発電所3号機・4号機増設に伴い発見された古墳時代(6世紀)頃の横穴式石室を持つ、直径9m前後の小円墳です。玄海エネルギーパーク内に移設・復元しました。



■諸浦窯跡(諸浦)

江戸時代(18世紀中頃)に、日常使用する磁器の茶碗類を焼いた窯跡です。



■高江城跡(有浦下・有浦上)

戦国期(16世紀)、松浦党の一族である有浦氏の山城跡です。掘立柱や堀切など遺構が残っています。



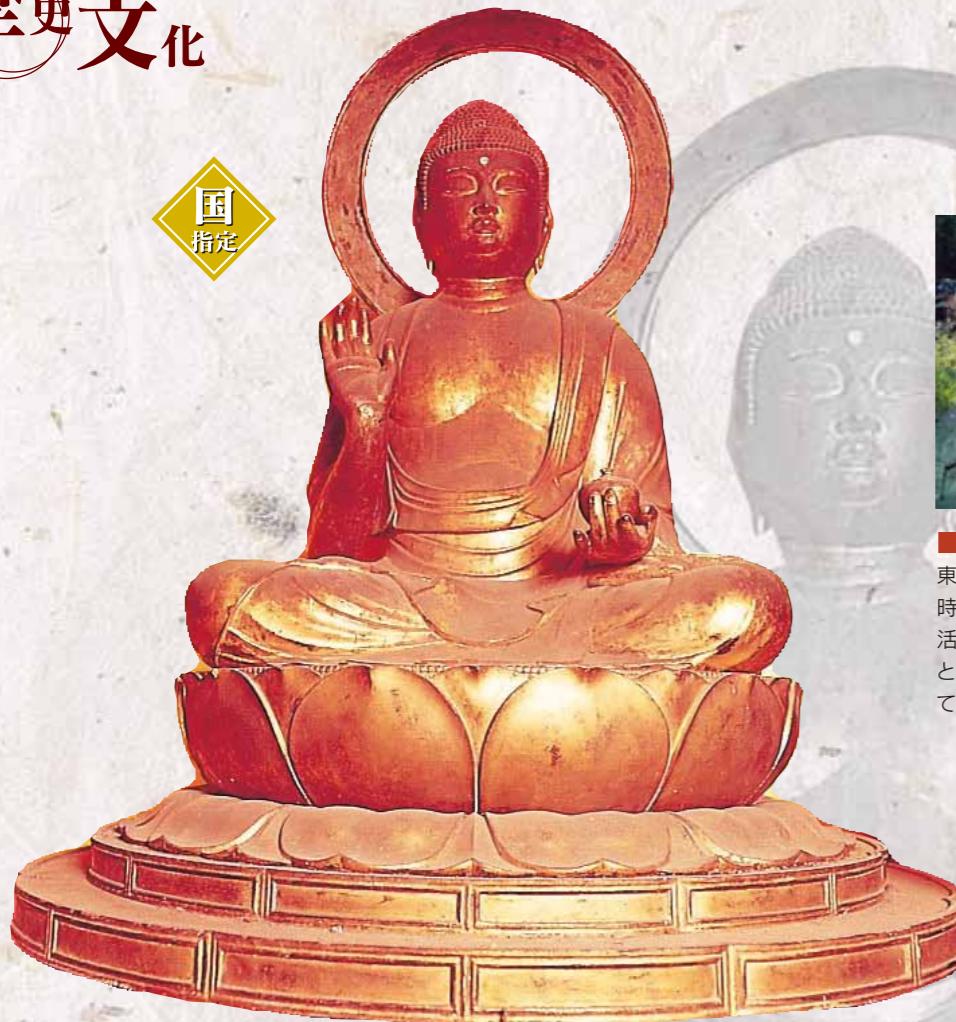
■長倉遺跡(長倉)

鎌倉時代(14世紀)と推定される石敷遺構が発見されました。大小の自然石をほぼ一定の高さに極めて密に敷き詰めて並べてありました。平安時代後期頃(12世紀)の瑞花双鳳八棱鏡とみられる銅鏡が出土しました。石敷遺構の下からは弥生時代の石棺墓が見つかっています。

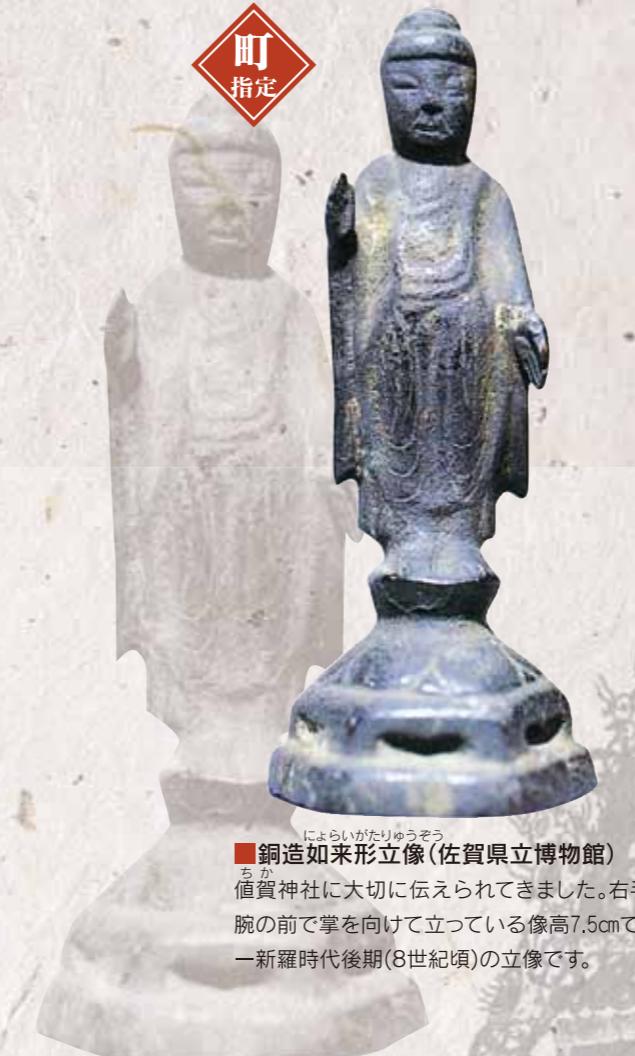
玄海町歴史民俗資料館(町民会館内)

町民会館内の歴史民俗資料館には、長倉遺跡から出土した八棱鏡や勾玉・管玉、先部遺跡で見つかった須恵器・土師器・鉄刀・ガラス玉類の埋葬品など貴重な品々が保管・展示されています。



国
指定

■木造薬師如來坐像(東光寺)
東光寺の本尊として伝わっています。平安時代末期(12世紀)の作品で京都を中心には活躍した中央の仏師によって製作されたと考えられ、全体に優美繊細な表現をもっています。

町
指定

■銅造如來形立像(佐賀県立博物館)
ちか
値賀神社に大切に伝えられてきました。右手を腕の前で掌を向けて立っている像高7.5cmで、統一新羅時代後期(8世紀頃)の立像です。

県
指定

■木造聖観音菩薩坐像(普恩寺)
普恩寺の本尊として伝わっています。慶派系統の仏師湛勝によつて製作されました。ひのき材による寄木造りで、眼には水晶、身や着衣はうるしを塗つて金箔をはっています。胎内の銘文から南北朝時代(14世紀)の作品です。

国
指定

■長谷川秀一陣跡(値賀川内)
はせがわひでかず

長谷川秀一は、織田信長の家臣でしたが、本能寺の変後は豊臣秀吉に仕えました。名護屋城のほほ真南の唐津市鎮西町との境にあり曲輪や石垣が良く残っています。近くには、豊臣秀吉の甥にあたる木下利房の陣跡があります。

町
指定

■木造薬師如來坐像(石田)
やくしによらいざぞう

石田地区にあつた西光寺の持仏と思われます。猪熊と名のる博多仏師の作による如來坐像。胎内の銘文から桃山時代(16世紀)の作品です。

■有浦大和守夫妻の宝篋印塔(有浦上)
ありうらやまとのかみふさい ほうきょういんとう

戦国期(16世紀)の高江城城主夫妻の供養塔で、安土桃山時代に造立されたものです。

町
指定

■値賀伊勢守夫妻の宝篋印塔(中通)
ちかいせのかみふさい ほうきょういんとう
通称「おたつちょ様」と呼ばれ、戦国期(16世紀)の値賀城城主夫妻の供養塔で、江戸時代に子孫が造立したものです。

まるで漆喰細工の博物館 鎎絵

こてえ
鎎絵とは、家を新築した時にお祝いに描かれる壁絵のことです。

玄海町には「唐獅子牡丹」や「えびすの鯛釣り」をはじめ、めでたい浮彫りの鎎絵が描かれた旧家があちこちに残っています。古の海人の風雅と繁栄を、今に伝えています。



祭

祭



三島神社 秋の例祭

560年余りの歴史を持つ伝統行事で、2台の御輿を乗せた船が仮屋湾内を三周。その後、男達が御輿を担いで御幸所に安置するという、躍動的な祭りです。また、巫女に扮した地元の小学生が「浦安の舞い」を奉納します。



値賀神社秋の例祭

値賀神社に昔から伝わる秋祭りで五穀豊穣、無病息災を願う行事として現在も大切に受け継がれています。



ほうけんぎょう

町内の各地区で行われるこの行事は、1年の無病息災や厄払いを祈願して催されます。おき火の上で餅を焼いたり、ぜんざいを作ったりと子どもたちの冬休みの楽しみです。



淀姫神社 金比羅大祭

約400年前から氏神として敬われている淀姫神社と境内社の金比羅神社等の祭りで春、秋に行われています。区民総出の御幸祭(漁船の海上パレード等)や演芸会が催されます。



玄海町花火大会

毎年大勢の家族づれで賑わう玄海町夏の一大イベントの花火大会は県内最大級です。5,555発の花火が仮屋湾の水面を色とりどりに染めていきます。かなり近くで見ることができるので真上に繰り広げられる大輪に誰もが大感動です。

恋人の聖地

NPO法人「地域活性化支援センター」が選定する「恋人の聖地プロジェクト」に「浜野浦の棚田」が認定されました。全国から多くのカメラマンが訪れるこの景勝地で、地域の活性化の各種プロジェクトが実施されています。



産業文化祭

家族で楽しむ産業と文化の祭典「玄海町産業文化祭」。生涯学習の発表会や農産物の展示・即売会を始め、グランドゴルフ大会など各種イベントが盛りだくさんです。



体験 交流

玄海町では町外から四季を通じて大勢の方々が訪れています。都市の人たちとの交流促進と町民の融和を深めるために町のさまざまな資源を生かした独自の事業を開催しています。

ようこそ、元気になれる
ふれあいのまちへ。



Welcome to this vibrant and friendly town
Many people come to visit us throughout the year. We have developed unique projects that utilize our different resources to promote interaction with people from the cities and enhance harmonious relations with the townspeople.

「ジェンカイマチに来られたことを歓迎します」
「ジェンカイマチは1年中多くの観光客が訪れます。都市との交流促進と町民の融和を深めるために、町の資源を活用して独自の事業を行っています。」



佐賀牛のマイバーガー作り

体験型の修学旅行で都市部の中高生を対象に行われています。町特産の佐賀牛や鯛のえさやり、イカさばきなどの体験や民泊を通して地域の人々との交流を深めています。



鯛のえさやり



福岡市周辺地域親子との昼食交流会

慌てず、じっくり町おこしに取り組む

玄海町では、「玄起海」「都玄海」「あつたらもんげ」などのさまざまなまちおこしグループが活躍しています。ここに住む住民が主体となって、子どもたちや訪れる人たちに町の魅力発信や新たな魅力づくりに大活躍しています。



薬草栽培研究(九州大学共同研究事業)

玄海町と九州大学との薬用植物総合研究プロジェクトが始まりました。高品質の薬用植物を作る研究や、効率のいい栽培のための土壤研究などが行われています。



薬草園外観(予想図)



国境を超えた多方面での親交を深め

原子力発電所が立地する韓国・釜山広域市機張郡と友好交流協定を結びました。機張郡は、人口約9万人で、水産業や海洋バイオ産業などが盛んな都市です。原子力に関して国境を超えた情報を交換し、さらには産業、文化、教育など多方面で親交を深めていきます。

友好交流協定締結



玄海の食材と一流シェフのコラボ



玄海町フェア

佐賀市のレストランと連携し、佐賀牛や玄界灘の魚、野菜など玄海町の豊かな食材を使った料理を提供するPRイベントです。女性や県外のファンが増えています。

玄海町フェア in シャトーブラン

自然の釣り堀で釣り放題

つりセンター玄海



仮屋湾遊漁センター

玄海物産販売所
どつ来い承

旬の野菜や海産物がどっさり。「うまか鯛」や上場産コシヒカリ佐賀牛は好評です。

農畜産物加工所
ふるさと発想館

地産地消と食育の中心的な施設で、安全で美味しい加工品や農産物が自慢のお店です。

農水産物直売所
おどんが店 ちかの里

新鮮な野菜や特産のキンシヨウメロン、ミカンなど美味しい特産品がいっぱいです。



快適な暮らしを
楽しむまち



快適な暮らしを楽しむまち

豊かな大地から たくさんの恵みが収穫されます

多くの優良な産物を生産する玄海の恵みの大地。
時代が求める本物の美味しさを追求して
さまざまな農作物が作られています。
自然豊かなこの大地を子孫まで受け継いでいきます。

GENKAI 農業



佐賀牛

町内では、町の人口を越える頭数の牛が飼育されています。古くから和牛の生産地として有名なこの一帯では、現在専業化、大規模化が進められています。高品質の「佐賀牛」は、全国ブランドとなっています。



佐賀牛

キンショウメロン
5~6月ハウスミカン
6~8月いちご
11~6月たまねぎ
4~8月

地域ブランドづくりに取り組む

町内で生産されるミカンをはじめ、キンショウメロン、いちごなど甘みたっぷりのフルーツや棚田米こしひかり、佐賀牛。これらの大地の恵みは、玄界灘の潮風と、たっぷりの日差しを浴びて育てられ安心安全な農産物として全国各地へと運ばれています。現在、知名度をあげるために生産者と地域が一致協力して全国ブランドづくりに取り組んでいます。



町と同じ名前の海から
たくさんの魚が水揚げされます

佐賀県の北西部にある玄海町は、北を玄界灘に面し、
対馬暖流の影響下の漁場です。
沖合域は天然礁が多く、マダイ・ブリ・イカなどの好漁場です。
沿岸域の仮屋湾・外津湾では、マダイ・フグ・アワビ等の養殖が行われています。



漁業 GENKAI

There is a plentiful harvest of fish from the surrounding seas. Genkai-cho in the northwestern part of Saga Prefecture faces the Strait of Tsushima to the north, and the warm Tsushima current makes it a prime fishing site. The many natural offshore shoals are areas with a large population of Japanese tilefish, yellowtail, and squid. The area along the coast and the Kariya Bay is used to for the aquafarming of fish, sea urchin, and abalone.



第5回『元気です!玄海町』フォトコンテスト入選作品『鯛の8年もの』秋山高徳さん(佐賀市)



第6回『元気です!玄海町』フォトコンテスト入選作品『名物一夜干し』森川潤一郎さん(唐津市)



うまか鯛



ウニ



第7回『元気です！玄海町』フォトコンテスト入選作品
『タイの出荷』宮崎雅久さん(唐津市)



第7回『元気です！玄海町』フォトコンテスト入選作品
『タイの出荷』宮崎雅久さん(唐津市)

GENKAI
商工業

恵まれた資源を生かす 活気ある産業のまちづくり



石材加工業

豊臣秀吉が名護屋城築城の頃からの歴史がある玄海町の石材工業。現在でも値賀川内地区のほか座川内や湯野尾地区に事業所があります。



さが“食と農”絆づくりプロジェクト

現在佐賀県では、地元の農業や農産物についての理解を促す「食農教育」や、地元で取れた農産物を地元で利用し消費する「地産地消」、都市住民が農村で楽しみ交流する「都市農村交流」を一体的に進める「さが“食と農”絆づくりプロジェクト」を県民協働で実行しています。



次世代に夢をつなぐ クリーンな新エネルギー

今、玄海町は、原子力発電所の安全性を確保しつつ、事業者等と連携して「環境にやさしいエネルギーのまちづくり」を進めています。電気の生産地として、消費地の方々に新エネルギーをはじめとした次世代エネルギーに直接触れることがで、楽しみの持てる拠点整備を進めています。

Clean energy linked to the hopes of the next generation
While maintaining the safety of its nuclear power plant, Genkai-cho is promoting environmentally friendly energy policies in conjunction with local businesses. As an energy-producing area, we are also planning to build an enjoyable facility in which visitors can see first hand next-generation energy sources, including new energy sources for the people in the areas of consumption.

「다음 세대로 이어나가는 신 청정 에너지」
「현재 ジェンカイマチ에서는 원자력발전소의 안전성을 확보하면서 사업자 등과 연계하여 ‘친환경 에너지의 고장 만들기’를 추진하고 있습니다.
전기의 생산지인 ジェンカイ마치는 소비자들에게 신 에너지를 비롯한 차세대 에너지를 직접 체험해볼 수 있는 흥미로운 거점지역이 되도록 정비계획을 세우고 있습니다.」

GENKAI エネルギー

玄海ウインドファーム 風力発電

まちの北西部、普恩寺地区には、大型風車6基を有する玄海ウインドファームがあります。



玄海町次世代 エネルギーパーク

次代を担う子供たちが次世代エネルギーを直接体験できる学習と交流の場であると同時に玄海町の魅力を知る事のできる場としての機能を發揮できるようなソフト面を含めた施設整備に取り組んでいます。



九州電力 玄海原子力発電所

九州電力最大の原子力発電所で1号機が昭和50年に営業運転を開始して以来、増大する電気エネルギー需要に符合するよう2~4号機と建設され、約350万キロワットの発電を行っています。



玄海 エネルギーパーク

四季折々の自然を楽しみながら、エネルギーについて、見て、知って、遊ぶことのできるテーマパークです。「サイエンス館」「九州ふるさと館」などの屋内展示施設や太陽の広場の各種遊具で家族楽しく遊べます。発電所のタービンを回した蒸気の一部を利用した観賞用温室では、四季を通じ快適な空間を楽しめます。





次代を担うひとつづくり

町の明るい未来を創り出していくのは、健やかに育つ子どもたちです。

次世代を担う人材の育成は、まちづくりに欠かせない重要課題です。

子どもを取り巻く家庭と地域が連携し、

教育の機会をつくることが大切です。

Child-rearing for the future

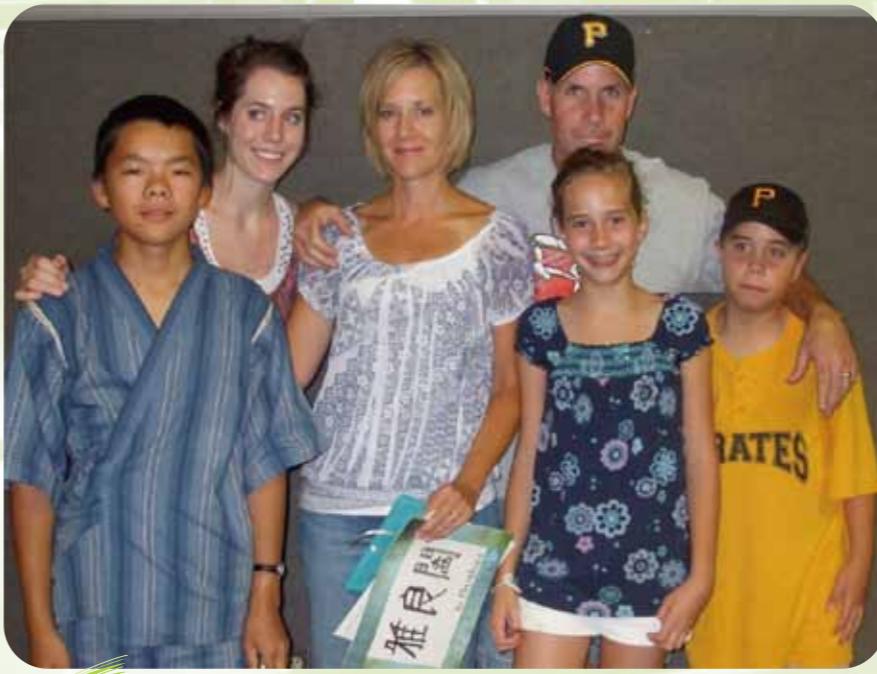
Rearing healthy children will create a bright future for the town.
Nurturing the next generation is a critical and indispensable part
of municipal development. It is important to create educational
opportunities by working with local families and communities.

「다음 세대를 이끌어 갈 인재 육성」

「우리 고장의 밝은 미래는 자라날 아이들의 손에 달려 있습니다. 다음 세대를 이끌어 갈 인재 육성은 고장 만들기에 필수적인 중요 과제입니다. 어린이를 둘러싼 가정과 지역이 연계하여 교육의 기회를 제공해 나가는 일이 중요합니다.」



教育の日



海外ホームステイ(アメリカ)

中学生が海外での生活を通して語学力の向上に役立てるとともに、豊かな国際感覚を養い、21世紀の郷土をなす青少年の育成を目的として実施しています。



黒髪山宿泊訓練



平和集会



職場体験

教育

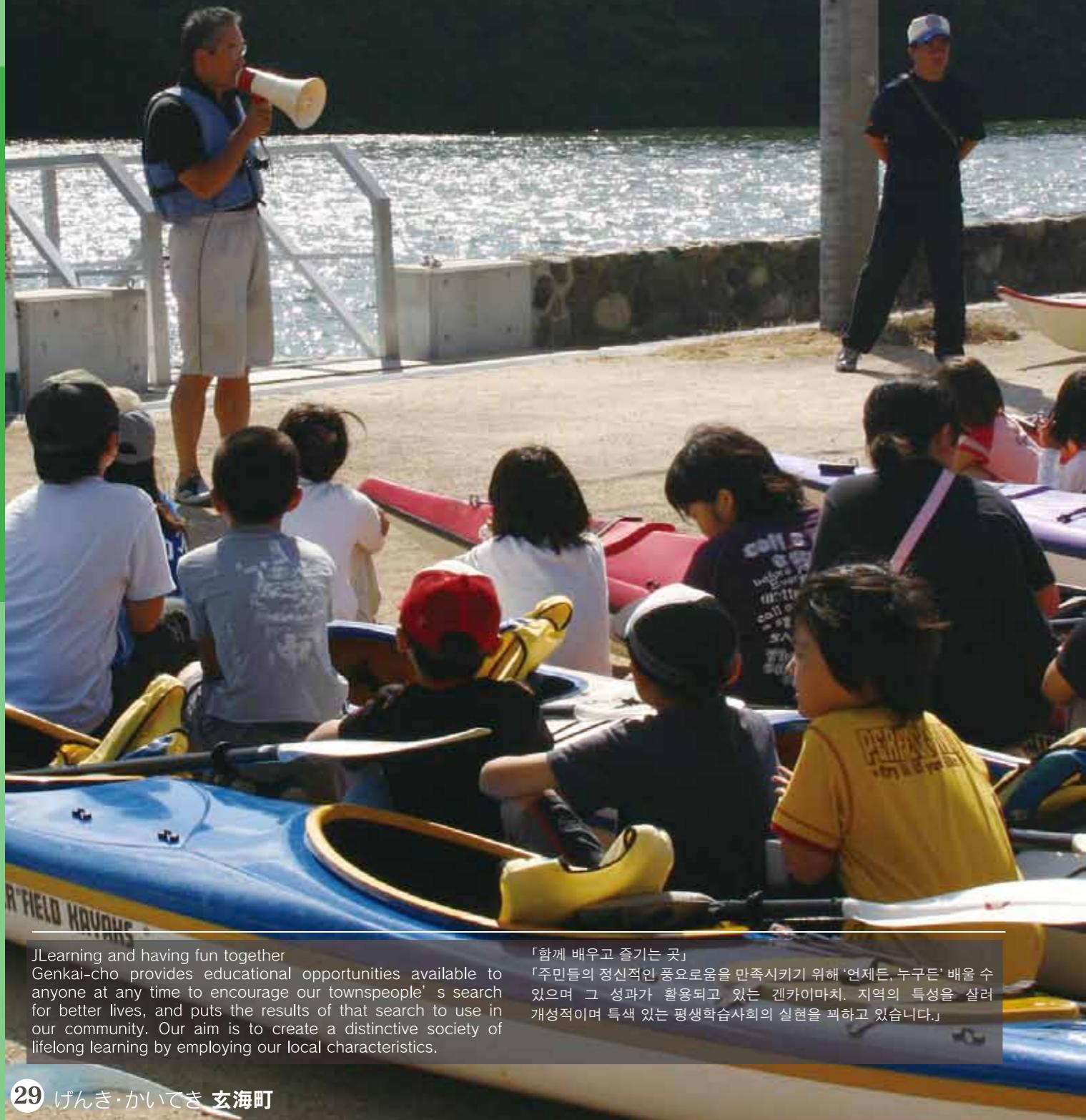
共に学び、楽しむ

町民の精神的な豊かさを求め、「いつでも、誰でも」学習でき、

その成果が生かされる玄海町。

地域の特性を生かして、個性的で特色のある

生涯学習社会の実現を目指しています。



少年の船

小学6年生の男女を対象に実施。韓国文化の見聞と日韓交流の歴史を学ぶことにより親善交流を図ります。



女性セミナー

毎月、様々な活動を行っています。



寿教室

高齢者が学習活動や趣味活動に親しみ、健康で生き甲斐のある生活を送れるよう健康講座やレクレーション、県外視察研修等を行っています。



読書週間普及活動

町民の方が興味や関心を持った本に出会える読書環境の整備をするとともに、家庭、学校、地域が連携した読書活動の推進に取り組みます。

教育 運動



町民体育祭



すくすく、のびのび

子どもは町の宝です。
そんな地域にとって大切な子どもだからこそ、
町ぐるみ、地域ぐるみで協力して
育てていかなければなりません。
子どもを安心して産み育てられる
環境の整備など子どもたちの笑顔と笑い声が
響くように支援していきます。

子育て



あおば園



保育所「あおば園」



保育所「ふたば



ふたば



乳兒相談

Growing everyday
Children are the treasure of the town. Because children are so important for the community, everyone in the town and the community must work together to rear them. We support the effort to foster a climate in which families can have and rear children with peace of mind so that our community is filled with their smiling faces and laughter.

「무력무력, 쑥쑥 커나가는 아이들」
「아이들은 보물과도 같습니다. 우리 고장의 소중한 아이들이기 때문에 고장 전체가, 지역 전체가 협력하여 키워나가야만 합니다. 안심하고 아이를 낳아 키울 수 있는 환경을 구축하는 등 아이들의 밝은 모습을 지켜나갈 수 있도록 지원에 힘쓰고 있습니다.」

いつまでも、いきいきと 楽しく暮らす

赤ちゃんから高齢者まで誰もが健康でいきいき暮らすため、みんなで支え合い、助け合うまちづくりを目指しています。健康であることはすべての町民の願いであり、笑顔があふれる明るい地域社会が玄海町の元気の源です。



Always living with zest and enjoyment
Our objective is to develop a municipality in which everyone supports and helps each other as a way to enable everyone from infants to the elderly to live zestful and healthy lives. Everyone in the town wishes to be healthy, and a cheerful community filled with smiling faces is the source of Genkai-cho's strength.

「오래도록 건강하며 즐겁게 생활할 수 있도록」
「아기부터 연세가 있으신 분들까지 누구나가 건강하게 생활할 수 있도록
서로 의지하고 돋는 고장 만들기에 나서고 있습니다. 건강한 삶은 모든
주민들의 희망이며 웃음소리가 넘치는 밝은 지역사회가 겐카이마치의
활력의 원천입니다.」



ふれあい健康福祉まつり



特別養護老人ホーム「玄海園」

介護を必要とする高齢者が、快適な環境と行き届いた介護のもとに、心豊かな老後を過ごしていただくための施設です。

未来へ

一緒に歩むまち

快適な暮らしを楽しむまち



玄海海上温泉「パレア」

仮屋湾に沈む夕日を眺める絶好のロケーションをもつ極上の癒しスポットです。自然に包まれた、風光明媚な仮屋湾の一角に位置する玄海海上温泉「パレア」。展望露天風呂から見る夕焼けはまさに絶景です。



地域包括支援センター

週3回介護予防教室を開催。機能訓練・栄養改善・筋力向上等を行っています。

福祉



福祉バス(地域循環型)

玄海町社会福祉協議会が、高齢者や介助が必要な障害者手帳等をお持ちの方を対象に移動支援として、路線バスの通らない地域を含め循環しています。





「自分のまちは自ら守る」
の心意気で、
安全・安心なまちづくり

Safe municipal development based on the idea of people protecting their own town

It is important to create a core environment for the protection of our townspeople and their assets so that they feel secure in their persons at all times. We have established a system for the cooperation of all agencies and bodies involved with responding to disasters, and we conduct training to improve the awareness of the people of our community about preventing nuclear power-related disasters. We are working to improve the disaster-prevention awareness of each of our citizens and institute municipal development that makes us capable of withstanding disasters in case one should strike.



町民がいつでも安心して暮らせるように、町民の命と財産を守る基本的な環境を整えることが重要です。原子力防災については、防災関係機関相互の連携体制の確立と地域住民の原子力防災意識の向上を図ることを目的に訓練を行っています。万が一の備えとして、町民一人ひとりの防災意識の向上を図り、災害に強いまちづくりを目指しています。



原子力防災訓練(オフサイトセンター)



密集地防災訓練(外津地区)



交通安全教室(有浦小)



Protecting a cheerful way of life in which people can interact with nature
Surrounded by the sea and forests, Genkai-cho is blessed with a beautiful natural environment. We are working to create a beautiful community in which people can coexist and thrive with nature, giving thanks for its blessings to live comfortable and rewarding lives.

「 사람과 자연이 어울리는 쾌적한 삶을 지켜나갑니다」
「 바다와 신록이 함께하는 자연환경이 아름다운 ジンカイマチ。쾌적한 삶을 위해 자연의 은혜에 감사하고 자연환경과의 공존공영을 추구하는 아름다운 고장 만들기에 나서고 있습니다.」

安心して暮らせる住まいの供給



快適環境

海と緑に囲まれた自然豊かな玄海町。
心地よく暮らすために自然の恩恵に感謝し、自然環境との共存共栄を図る美しいまちづくりに取り組んでいます。

安全で快適な交通基盤の整備



快適な生活と地域用水の水質確保



下水道用マンホール蓋



平成14年グッドデザイン賞
平山 公望さん(座川内)

デザインの四匹の鯛は「来たい」「見たい」「ふれたい」「住みたい」というイメージで、中央部分に棚田が描かれています。

「町民が主体」となる まちづくりの取組の 拡大・定着に向けて



**協 動
共 創**

玄海町は多様化社会に対応するために町民と行政が一体となった豊かな町を創造しています。玄海町の発展と「住みたくなる町」「訪れたくなる町」の実現のためにさまざまな施策に取り組みます。

Toward establishing and expanding municipal development efforts centered on the people

Genkai-cho has created a town of richness in which the people and the government work as one to respond to the diversification of society. We have implemented several measures for the development of Genkai-cho to create a town where people want to live and others want to visit.

「주민이 주체가 되는 고장 만들기 운동의 확대와 정착을 위하여
『겐카イマチ는 다양화사회에 대응하기 위하여 주민과 행정이 하나된
풍요로운 고장을 만들고 있습니다. 겐카이마치의 발전과 '살고 싶은 고장',
'찾고 싶은 고장'이라는 목표를 실현시키기 위해 다양한 시책을 펼치고
있습니다.』」



まちづくり団体の交流会



養殖場「アクアノール」の視察研修(フランスグラブリーヌ町)



エネルギー学習会と欧州派遣研修(フランスグラブリーヌ町)



広報誌「広報玄海」



玄海町ホームページ

柔軟な組織運営と 人材の育成とに努めます



玄海町役場

社会情勢の変化や住民ニーズに的確に対応し、円滑な事務事業を遂行し、
よりいっそうの町民サービスの向上を図り、町民に親しまれる行政を目指します。

Striving to operate adaptable organizations and foster
human development

Genkai-cho is making its administrative operations more
efficient to respond precisely to changes in social conditions
and the needs of our citizens. We want to further
improve municipal services with the objective of conducting
governmental operations that our citizens will feel
comfortable with.

바다에 의해 형성된 역사와 문화

아득한 옛날, 높은 항해 기술을 가진「무나카타 해인족」은 야마토 왕대륙과 교역을 했습니다. 오키노시마에서의 항해 안전 기원을 국가적 행사가 되어 이러한 교역이 일본 문화에 큰 영향을 주었습니다. 그리고 미래를 위해 오키노시마, 무나카타 대사(오키츠궁·나카츠궁 고분군) 세계 유산 등록을 목표로 후쿠오카현과 후쿠오카시와 함께 유보전을 도모하고 있습니다.



町長 岸本 英雄

副町長 原 和弘



副議長 渡辺 一夫

議長 岩下 孝嗣



議会棟

■町の施設

| 名 称 | 所 在 地 | 電話番号 |
|-------------------|-----------------|---------------|
| 玄 海 町 役 場 | 玄海町大字諸浦348番地 | 52-2111 |
| 玄海町役場値賀出張所 | 玄海町大字平尾847番地 | 52-6101 |
| 玄 海 町 町 民 会 館 | 玄海町大字新田1809番地22 | 52-6310 |
| 玄海町公民館値賀分館 | 玄海町大字平尾847番地 | 52-6229 |
| 有 浦 小 学 校 | 玄海町大字諸浦106番地1 | 52-2711 |
| 牟 形 小 学 校 | 玄海町大字牟形1040番地3 | 52-2955 |
| 仮 屋 小 学 校 | 玄海町大字仮屋398番地15 | 52-2020 |
| 値 賀 小 学 校 | 玄海町大字今村6315番地2 | 52-6104 |
| 有 浦 中 学 校 | 玄海町大字新田1809番地6 | 52-2404 |
| 値 賀 中 学 校 | 玄海町大字平尾691番地 | 52-6109 |
| 玄海町立学校給食センター | 玄海町大字平尾849番地1 | 52-6500 |
| あ お ば 園 | 玄海町大字新田1509番地2 | 52-2213 |
| ふ た ば 園 | 玄海町大字今村6494番地1 | 52-6813 |
| 放課後児童クラブ | 玄海町大字諸浦109番地 | 090-3602-7207 |
| 玄海町地域包括支援センター | 玄海町大字新田1809番地14 | 52-2730 |
| 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」 | 玄海町大字平尾432番地8 | 51-3601 |
| 玄海上温泉バレア | 玄海町大字石田1369番地3 | 52-2411 |

■その他の施設

| 名 称 | 所 在 地 | 電話番号 |
|---------------------|-----------------|---------|
| 有浦警察官駐在所 | 玄海町大字新田1797番地3 | 52-2110 |
| 値賀警察官駐在所 | 玄海町大字今村6657番地2 | 52-6550 |
| 玄 海 郵 便 局 | 玄海町大字諸浦323番地6 | 52-2042 |
| 値 賀 郵 便 局 | 玄海町大字今村6596番地1 | 52-6939 |
| 仮 屋 簡 易 郵 便 局 | 玄海町大字石田1079番地1 | 52-2049 |
| 佐賀県立唐津青翔高等学校 | 玄海町大字新田1809番地11 | 52-2347 |
| 唐津農協有浦支所 | 玄海町大字諸浦310番地1 | 52-2511 |
| 唐津農協値賀支所 | 玄海町大字今村6367番地 | 52-6411 |
| 仮屋漁業協同組合 | 玄海町大字仮屋398番地5 | 52-2911 |
| 外津漁業協同組合 | 玄海町大字今村4929番地 | 52-6103 |
| 唐津上場商工会玄海支所 | 玄海町大字諸浦338番地1 | 52-2118 |
| 唐津観光協会玄海支部 | 玄海町大字諸浦338番地1 | 51-3007 |
| 玄海町社会福祉協議会 | 玄海町大字諸浦109番地1 | 51-3073 |
| 玄海町ティ・サービスセンター「玄海園」 | 玄海町大字新田1809番地14 | 52-3098 |
| さくら児童館 | 玄海町大字今村7096番地 | 51-3041 |



■各課の連絡先

| 課 名 等 | 電 話 番 号 | メ ール ア ド レス |
|---------------|---------|-------------------------------------|
| 総務課 | 52-2111 | soumu@town.genkai.saga.jp |
| 財政企画課 | 52-2112 | zaiseikikaku@town.genkai.saga.jp |
| 税務課 | 52-2157 | zeimu@town.genkai.saga.jp |
| 住民福祉課 | 52-2158 | juuminfukushi@town.genkai.saga.jp |
| 保健介護課 | 52-2159 | hokenkaigo@town.genkai.saga.jp |
| 産業振興課 | 52-2199 | sangyoshinkou@town.genkai.saga.jp |
| まちづくり課 | 52-2156 | machidukurika@town.genkai.saga.jp |
| 生活環境課(下水道) | 52-2189 | seikatsukankyou@town.genkai.saga.jp |
| 生活環境課(上水道・環境) | 52-2114 | seikatsukankyou@town.genkai.saga.jp |
| 会計室 | 52-2113 | kaikai@town.genkai.saga.jp |
| 教育課 | 52-2174 | kyouiku@town.genkai.saga.jp |
| 議会事務局 | 52-2194 | gikai@town.genkai.saga.jp |
| 農業委員会事務局 | 52-2198 | noui@town.genkai.saga.jp |
| 選挙管理委員会事務局 | 52-2111 | senkan@town.genkai.saga.jp |
| 値賀出張所 | 52-6101 | chika@town.genkai.saga.jp |
| あおば園 | 52-2213 | aoba@town.genkai.saga.jp |
| ふたば園 | 52-6813 | futaba@town.genkai.saga.jp |
| 給食センター | 52-6500 | lunch@town.genkai.saga.jp |

玄海町役場

〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦348番地 TEL 0955-52-2111(代表) FAX 0955-52-3041
URL <http://www.town.genkai.saga.jp/> E-mail info@town.genkai.saga.jp

The history of genkai town

1956-2009

| | | | | | |
|--------------------------------|---|--------------------------------|--|--------------------------|--|
| ■ 1980 昭和55年 3月 4月 | ■玄海町福祉センター完成 ■湯野尾地区簡易水道給水開始 | ■ 1988 昭和63年 3月 3月 3月 12月 | ■玄海町上水道新田地区に完成 ■牟形小学校校舎改築 ■肥前・玄海の共同斎場「肥前斎場」完成 ■玄海町史(上巻)発刊 | ■ 1995 平成7年 3月 | ■玄海町産業会館完成 |
| ■ 1981 昭和56年 3月 3月 3月 3月 | ■仮屋小学校校舎移転改築 ■町営住宅(新田第1団地)完成 ■玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」完成 | ■ 1989 平成元年 3月 3月 6月 | ■外津地区生活排水路完成 ■上水道牟形地区拡張工事完成 ■玄海町社会体育館完成 | ■ 1996 平成8年 3月 | ■在宅介護支援センター開設 |
| ■ 1982 昭和57年 2月 3月 5月 5月 | ■玄海町役場新庁舎の位置決定 ■町営住宅(新田第2団地)完成 ■第1回町史編集委員会開催 ■玄海原子力発電所3・4号機増設決議 | ■ 1990 平成2年 6月 11月 | ■仮屋湾一周イカダマラソン大会開始 ■玄海町産業文化祭開始 | ■ 1997 平成9年 3月 7月 8月 | ■玄海町史(下巻)発刊 ■玄海原子力発電所4号機営業運転開始 |
| ■ 1983 昭和58年 6月 8月 9月 | ■玄海町地域振興基金の設置 ■玄海町ふるさと祭納涼花火大会開始 ■玄海町役場新庁舎完成 | ■ 1991 平成3年 2月 | ■上水道石田地区拡張工事完成 ■町営住宅(新田第3団地)完成 | ■ 1998 平成10年 2月 3月 4月 | ■町営テニスコート完成 ■玄海町の民俗発刊 ■さくら児童館開館 |
| ■ 1984 昭和59年 3月 6月 10月 | ■値賀中学校校舎改築 ■玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」増築 ■玄海原子力発電所3・4号機第2次公開 ■ヒアリング開催 | ■ 1992 平成4年 3月 | ■玄海原子力発電所3・4号機原子炉設置を許可 ■玄海町野球場完成 | ■ 1999 平成11年 3月 | ■防災行政無線(デジタル方式)設置 |
| ■ 1985 昭和60年 7月 8月 9月 | ■外津地区オイルフェンス設置 ■玄海原子力発電所3・4号機着工 ■値賀中学校夜間照明設置 | ■ 1993 平成5年 2月 3月 | ■仮屋地区大型飼料用冷凍冷蔵庫完成 ■防災行政無線(アナログ方式)設置 ■玄海町総合運動場完成 | ■ 2000 平成12年 2月 | ■保育所あおば園完成 |
| ■ 1986 昭和61年 3月 3月 3月 5月 8月 9月 | ■玄海町ティ・サービスセンター「玄海園」完成 ■防災行政無線(アナログ方式)設置 ■玄海町総合開発計画策定 ■町花(さくら)、町木(けやき)制定 ■町民憲章制定 ■町制施行30周年 | ■ 1994 平成6年 3月 3月 3月 4月 9月 11月 | ■岸本敏氏に対し、玄海町名誉町民の称号(第1号)を贈る ■玄海町観光開発ビジョン構想策定 ■屋根付きゲートボール場完成 ■玄海原子力発電所3号機営業運転開始 ■三島公園開園 ■吉田元昭氏に対し、玄海町名譽町民の称号(第2号)を贈る | ■ 2001 昭和13年 3月 | ■玄海町老人保健福祉計画策定 |
| ■ 1987 昭和62年 3月 12月 | ■仮屋地区生活排水処理施設完成 ■外津地区飼料用冷凍冷蔵庫完成 | ■ 2002 昭和14年 3月 11月 | ■玄海町農畜水産物加工所「ふるさと発想館」完成 ■吉田元昭氏に対し、玄海町名譽町民の称号(第2号)を贈る | ■ 2003 平成15年 3月 3月 3月 4月 | ■フランス共和国グラブリース町との交流開始 ■藤の平ダム完成 ■「浜野浦の棚田」展望台完成 ■保育所ふたば園移転完成 ■ネットフォーCATV放送開始 |
| | | | | | ■玄海町公式ホームページ全面リニューアル ■「健康福祉施設」の名称公募→「玄海海上温泉バレア」 ■唐津・東松浦合併協議会から離脱。 ■ネットフォーCATVインターネットサービス開始。 |
| | | | | | ■「玄海上温泉バレア」オープン。 ■玄海町議会テレビ放映開始。 ■県立唐津青翔高等学校の設置。 |
| | | | | | ■浜野浦の棚田が「日本の棚田100選」に認定 |
| | | | | | ■玄海町地域新エネルギービジョン策定 |
| | | | | | ■玄海原子力発電所3号機ブルサーマル計画事前了解 ■第四次総合計画策定 ■町制施行50周年 |
| | | | | | ■玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」開園 ■「玄海町次世代エネルギーパーク計画(仮称)」認定 |
| | | | | | ■九州大学との共同研究「薬用植物の栽培研究開発」に関する覚書に調印 ■玄海町広報誌「広報玄海」発行100号 |
| | | | | | ■玄海町新興住宅完成 ■韓国釜山広域市機張郡と友好交流協定を締結 ■グレードアップ学習館設置 |

町民憲章

私たちは、「豊かで住みよい魅力と活力のある町」をめざして、
ここに町民憲章を定めます。

1. 心のふれあう住みよい町をつくりましょう。
1. 仕事に誇りをもち、活力ある町をつくりましょう。
1. 豊かな自然を愛し、やすらぎのある町をつくりましょう。
1. 心と体をきたえ、楽しい町をつくりましょう。
1. 希望に満ちた文化の町をつくりましょう。

(昭和61年8月29日制定)



町章

町章の図案は、「玄海町」の「玄」の字を片仮名の「カ」と「イ」で丸く囲み、町名をデザインしたもので、市民の融和、結束、そして将来に向かつての飛躍、発展を表わしており、昭和58年5月7日に制定されました。



町花:さくら (昭和61年5月20日指定)

さくらは春いっせいに一群となって開花し、快い景観を見せ町民に親しまれており、町花にふさわしいとして指定しました。



町木:けやき (昭和61年5月20日指定)

けやきの成木は、高さが30mにも達し、枝は大きく、材質は堅く、木目は大変美しい。町がこの木のように大きく発展することを願つて指定しました。



第8回『元気です！玄海町』フォトコンテスト玄海町長賞
『二人の棚田』椎葉国忠さん(熊本県球磨郡)

玄海町役場

〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦348番地
TEL 0955-52-2111(代表) FAX 0955-52-3041
URL <http://www.town.genkai.saga.jp/>
E-mail info@town.genkai.saga.jp

発行日 平成21年11月
編集・発行 佐賀県玄海町